

## 景観文化財学

### 自然

| No. | 書名 / 論題                                                   | 編著者                                | 資料の解説 / コメント                                                                                    |
|-----|-----------------------------------------------------------|------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 113 | <a href="#">日本史と環境：人と自然</a>                               | 平川南編                               | 日本列島の自然環境を復元しつつ、自然観や環境観が歴史的にどう変遷してきたかをたどる。全5巻で古代－現代を網羅。                                         |
| 114 | <a href="#">アメリカの環境主義：環境思想の歴史的アンソロジー</a>                  | R.F.ナッシュ編著；栗栖聡、藤川賢、川島耕司共訳          | アメリカにおける環境保護運動の歴史をひもとき、現代の環境主義思想の展開を説く。自然保護思想などの考えを一望できる。                                       |
| 115 | <a href="#">ナチスと自然保護</a>                                  | フランク・ユケッター、和田佐規子訳                  | 急速に工業・都市化したドイツで、人々は自然の荒廃に立ち向かい、ヨーロッパで先進・画期的な法律とされる帝国自然保護法を勝ち取ります。ナチス時代の自然保護の実像。                 |
| 116 | <a href="#">コモンズ訴訟と環境保全：入会裁判の現場から</a>                     | 中尾英俊、江淵武彦編                         | コモンズ論で入会権が評価されています。入会地の紛争事例から、環境保全機能の実態を明らかにしています。                                              |
| 117 | <a href="#">歩く、見る、聞く人びとの自然再生</a>                          | 宮内泰介著                              | 自然再生に携わる人びとを訪ね、利害対立を話し合いで乗り越え、時に人の手を加えて自然を再生する様相を丁寧に描く。                                         |
| 118 | <a href="#">ジオツーリズムとエコツーリズム</a>                           | 深見聡著                               | ジオパーク、エコパークの定義と背景を踏まえ、自然環境を活かした観光まちづくりのあり方を事例から学ぶ。『ジオパークを楽しむ本』は日本列島のジオサイトのガイドブック                |
| 119 | <a href="#">自然保護の法と戦略</a>                                 | 山村恒年著                              | 失われてゆく自然を引き継ぐために、私たちはどうすべきか。国際動向もふまえ、自然と法と人間のかかわり方を説く。類書に『自然保護学入門：ひとと自然をつなぐ』                    |
| 120 | <a href="#">日本の天然記念物：自然紀行</a>                             | 講談社総合編集部編                          | 2003年現在の、国指定の天然記念物を収録。都道府県別に植物、動物、地質・鉱物を解説しています。類書に『探訪ひょうごの天然記念物』、『世界自然遺産で見る地球46億年』             |
| 121 | <a href="#">失われた北川湿地：なぜ奇跡の谷戸は埋められたのか？</a>                 | 三浦・三戸自然環境保全連絡会編                    | 多くの希少種が存在した、神奈川県最大規模の湿地が埋め立てられた。環境破壊反対の記録に留まらず、自然保護のエコパーク構想をも提示。                                |
| 122 | <a href="#">鎌倉広町緑地保全運動史：25年にわたる市民運動の記録と資料</a>             | 鎌倉の自然を守る連合会運動史編集委員会編               | 広町緑地周辺の自治会・町内会が知恵を集めて進めてきた運動は、鎌倉に都市林(都市公園)を残すことに結実しました。市民が社会に何をなすかという社会活動・実践の記録。                |
| 123 | <a href="#">アメリカ国立公園の誕生：自然と近代国家の物語</a>                    | 寺崎陽子著                              | アメリカの国立公園は、国立公園局によって、社会変化を背景に、自然を管理してきた。多様な価値をのみこんで、一つのシステムを作ってきた過程を考察。                         |
| 124 | <a href="#">リニアが壊す南アルプス：エコパークはとうなる</a>                    | 「ストップ・リニア！訴訟」原告団南アルプス調査委員会編著       | 南アルプスは2014年にユネスコのエコパークに登録された。一方でリニア新幹線の巨大トンネルが貫通し、豊かな自然と人びとの生活が破壊されようとしている。エコパークの存続の可能性をも含めた報告。 |
| 125 | <a href="#">国立公園と風景の政治学：近現代日本の自然風景の権威付けはどのように行われてきたのか</a> | 西田正憲編著                             | 日本の国立公園制定における理念と現実や、そこに働いた力を、風景の公共性、歴史性、政治性の三つを軸に解き明かします。                                       |
| 126 | <a href="#">熊本地震の痕跡からの学び</a>                              | 熊本大学くまもと水循環・減災研究教育センター減災型社会システム部門編 | 熊本地震の痕跡を記録し、また地震活動から学びを深めようとする地域の姿をたどる。                                                         |